

市長就任あいさつ

4月13日から、引き続き市政のかじ取りをさせていただくことになり、市長としての責任の重さを改めて強く感じているところでございます。これまでの経験を生かして、市のさらなる発展と市民福祉の向上のため、全力で職責を全うしてまいります。

市は、昭和45年の市制施行以来、「健康都市」の実現をまちづくりの基本的な理念に掲げ、こどもから高齢者まで誰もが安心して、健やかに、生きがいを持って元気に暮らすことのできるまちづくりを目指しています。

今後も、国の『こども未来戦略』と連携した市独自の『おおぶこども輝く未来応援八策』に基づく「こども・子育て施策」をはじめ、公園・緑道などの「潤いのある都市空間の整備」、深刻さを増す気候変動の解決に向けた「2050年カーボンニュートラルの実現」、市民の皆さまの長年の悲願である「大府警察署(仮称)の早期かつ確実な建設」、バイオリンを中心とした「音楽によるまちづくりの推進」に関連する取り組みなどを重点的に推進してまいります。



大府市長
岡村 秀人

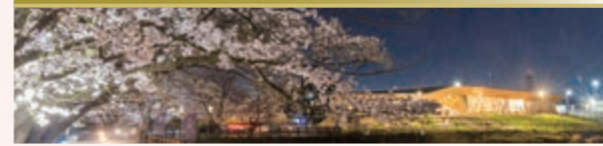
特に「こども屋内遊戯施設」「健康増進・交流拠点と第二教育支援センターとの複合施設」「大府警察署(仮称)の早期建設」の3つのハード事業に「小学校給食費の完全無償化」のソフト事業を加えた新規事業を「3点セットプラスワン」のキャッチフレーズのもと、着実に進めてまいります。また、人生100年時代に即した「幸福社会」を実現する市独自の高齢者のための「八策」を策定し、支援のさらなる充実に取り組んでまいります。

市民の皆さまの声なき声や小さな声にも耳を傾け、これまで以上にスピード感を大切に「日本一元気な健康都市」の実現を目指し、「一所懸命に取り組んでまいりますので、皆さまのご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

こども・子育て施策



潤いのある都市空間の整備



2050年カーボンニュートラルの実現



大府警察署(仮称)の早期かつ確実な建設



音楽によるまちづくりの推進



副市長就任あいさつ

3月の市議会臨時会におきまして、岡村市長の推薦のもと、議員各位のご高配により選任の同意を賜り、4月1日をもって、副市長に就任いたしました。大変光栄であるとともに、その責務の重大さを痛感しております。



副市長
山口 智絵子

私は、昭和62年に県庁に入庁して以来、3月まで県職員として主に男女共同参画・文化芸術・子育て支援に従事し、県民の皆さまの福祉の向上に努めてまいりました。大府市は、人口減少・少子高齢化が全国的な課題となる中、昭和45年の市制施行以降、緩やかな人口増加を続けているまちです。これからも若者・子育て世帯・外国人・高齢者など、誰もが住み続けたいと思える魅力的なまちを目指し、皆さまの思いを真剣に受け止め、市政に反映してまいりたいと考えています。

もとより微力ではございますが、これまでの知識と経験を生かし、岡村市長の基本姿勢である「改善改革」を踏まえ、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさついたします。

教育長就任あいさつ



教育長
松山 靖

3月に石ヶ瀬小学校で役職定年を迎え、岡村市長はじめ関係の皆さまにご推挙いただき、4月1日をもって市教育委員会教育長を拝命いたしました。

将来の予測が困難な時代を迎え、これまで以上に教育長が教育委員会の先頭に立ち、教育行政の指揮を執ることが重要な時代となりました。もとより浅学非才の私は、その重責を人一倍に痛感しております。

二十数年前、食物アレルギーの認知度が低い時代に、私の娘の入学と同時に、市内初のアレルギーを除去した給食の提供が始まりました。近隣市町でも例を見ない取り組みで、娘の将来に夢と希望を与えてくださいました。この折の市への感謝の念を忘れず、38年間の教職経験を生かして全力を尽くす覚悟でございます。

良い教育は、幸せな未来のまちにつながります。未来を担うこどもたち、それをサポートする人々が、生き生きと笑顔で活躍する姿を求めて、市の教育環境の整備に努めてまいります。

市民の皆さまには、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさついたします。

教育長を任命しました

市長は、宮島年夫教育長の辞職に伴い、4月1日付で、教育長に松山靖さんを任命しました。

▶市教育委員会名簿(令和6年4月1日現在)

- 教育長 松山靖さん
- 教育委員 浅井宣亮さん 西村和子さん 富田良平さん 竹中万里さん 近藤由美子さん

学校教育課 ☎(46)3332